認定特定非営利活動法人「うりずん」からの便り

2018.1.20発行

うりずん通信・テレマカシー

第24号

テーマ：共に学び、育み、分かち合う

URIZUN

うりずんとは…「潤う」と水が土にしみとおる「染む」からなる言葉で、沖縄の若夏をあらわします。さわやかな南風が吹き、野山は緑にあふれます。うりずんのようにやさしい風に包まれて、ゆったりとした時間を過ごしていただきたいという思いから名付けられました。

うりずんの想い

私たちの住む地域のどこかで、
重い障がいを抱えた子どもたちと
24時間その子どもを介護している家族が暮らしています。
うりずんは、子どもたちが友だちと楽しく遊び、
両親は介護から離れひと休みできる場所です。
障がいを持った子どもと家族に
「普通」に暮らすことができる社会を目指しています。

恭賀新年

旧年中は大変お世話になりました。
今年もよろしくお願い申し上げます。
2018年1月

認定特定非営利活動法人うりずん
理事長　髙橋昭彦

「あたり前のこと、必要なこと」

2017年12月、私は小学２年生のりおさんの授業参観に行ってきました。そこは、学区内の子どもたちが通う市立の小学校です。りおさんは体の筋肉が弱ってしまう病気のため人工呼吸器をつけています。短い距離なら歩くことはできますが、学校での移動は車いすです。1年生の時は、昼間は人工呼吸器を外し、人工鼻（空気を加湿する道具）で自発呼吸ができました。この状態のりおさんを受け入れるために、宇都宮市は看護師資格のある特別支援教育支援員（以下、支援員）を小学校に派遣する決定をしました。教室では支援員さんはりおさんの隣に座り、必要な時は痰の吸引をし、移動の手伝いをするなどのサポートをします。支援員の派遣により、お母さんは登下校の送迎はしなければならないのですが、学校に付き添う必要はありませんでした。

ところが２年生の夏になり、昼間も人工呼吸器が必要になったことから、ご両親は体力的にも厳しいし、お友達に迷惑がかかるだろうというお考えから、特別支援学校への転校に気持ちが傾きました。しかし校長先生始め皆さんが「戻ってきてください」と言って下さったこと、何よりりおさんが、「元の小学校に戻りたい！」と希望したことから、9月から人工呼吸器をつけた状態で通学が再開されたのでした。

今回、ご両親と校長先生にお願いし、在宅医という立場で授業を見せていただきました。校長先生に案内され、教室に入りました。りおさんは、教室の後ろの電源の近くに座り、沢山の友達と一緒に授業を受けます。その日は算数の授業で、りおさんも鉛筆を持ってノートに書き、九九を呪文のように唱えて勉強していました。教室には、めいめいの１年間の目標や、係の表が張り出されていて、りおさんの名前も普通にありました。休み時間になると、周りに友達がやってきてりおさんは友達に隠れて見えなくなってしまいました。

りおさんが学校に通いたいと希望し、宇都宮市は支援員の派遣を行い、学校側はりおさんのためにスロープや高さや角度を調節した机を用意しました。それにも増して大切なことは、学校長、先生方、友達の皆さんが「一緒に学校で勉強しよう！」という空気をお持ちだったことです。

私たちの心の中には、小さいうちからしみ込んできた価値観があります。心のバリアをなくすのはなかなか大変です。しかし、たくさんの友達に囲まれているりおさんの様子を見ながら、りおさんと友達にとっても、学校の先生方にとっても、学びあい、育ちあいの貴重な機会になっていると感じました。ご尽力いただいている皆さんに心より感謝いたします。

支援員さんと授業をうけるりおさん

きょうだい支援に関する家族交流会と公開講座を開催しました

2018年1月13日・14日

とちぎ健康の森講堂で開かれた公開講座（シンポジウム）の様子

今年度うりずんでは、小児在宅医療体制構築事業を栃木県より受託し、小児在宅医療を推進することを目的に、様々な研修会を予定しております。その中のひとつとして、「病気や障がいを持つ子どもたちの『きょうだい』とご家族の気持ちに寄り添う」と題して、大阪で病気を持つお子様のきょうだいのサポートをされているNPO法人しぶたねの清田悠代（きよたひさよ）様としぶレッド様をお呼びし、2018年1月13日（土）に家族交流会、1月14日（日）に公開講座を行いました。

家族交流会では、前半は親御さん向けプログラム（清田様のご講演と意見交換会）ときょうだいさん向けプログラム（しぶレッド様によるきょうだい向けの遊び）を、後半は親子プログラム（親子の距離がグッと近くなる遊び）を行っていただきました。日頃から障がいを持つお子様の育児に励まれながらも、きょうだいのことも気がかりで、たくさんの愛情を注いでおられる親御さん達は、清田様のお話に時折涙される場面も。障がいをもつきょうだいがいてきょうだいのことも親御さんのことも大好きで、毎日たくさん頑張っているきょうだいさん達は、しぶレッド様の楽しいアクティビティーに参加され、思いっ切り遊び、たくさんの笑顔が溢れる時間となりました。

しぶレッドさんによるきょうだいの日の遊び紹介

親御さんプログラム（意見交換会）

公開講座には、医療・福祉・行政関係者以外にも当事者家族の方、学生、市民の方の参加もあり、計132名の方にご来場いただきました。この地域に、きょうだい支援に関心のある方々がこんなにもたくさんいることに嬉しさを感じ、きょうだい達の応援団の輪がもっともっと広がり、障がいがあってもなくてもともに助け合える社会の実現を目指して今後も活動していきたいと、気持ちを新たにしました。

今後の小児在宅医療体制構築事業の研修会等の案内は、当法人HPにて随時ご案内いたします。多くの皆様の参加をお待ちしております。　（今泉あゆ美）

家族交流会　参加者全員でハイチーズ

きょうだいプログラムを担当したしぶレッドさんとしぶレンジャー！

ママともいっしょに遊びました♪

秒針が時を刻む音に
小さい神社の階段を
上る靴音がそっと重なる

新年へのカウントダウンが
終われば流れる
100と8つの鐘の音は

日の出を待つ漆黒の空へ
直に明けると知らせるように
日付が変わったこの街に響く

輝く未来に期待を込めて

KOMAY

介護士　齋藤志津香

うりずん日記

うりずん畑の大根を子どもたちと一緒に収穫すると「冬がきたなぁ～」と感じます。今回はかわいいサイズの大根がたくさん収穫できました！！

そして、11月から読み聞かせボランティアグループの「おしゃべりすずめ」さんが定期的に来てくださるようになりました。子どもたちは、初めて見る顔に「何が始まるのだろう…」と、いつもより緊張の様子でしたが、季節を感じる絵本や色鮮やかな絵の絵本の読み聞かせが始まると本に夢中！！手遊びにも笑顔で参加していました。

◀ボランティアの皆さんにクリスマスプレゼント♡

これからも、たくさんの方々に協力いただきながら、子どもたちの活動を充実させていきたいです。

日中一時支援事業

●平成29年10月～12月のご利用状況　（人）

10月	11月	12月	合 計
83	80	78	241

＊ いずれも延べご利用人数です

●現在の登録状況…… 50名（12月31日現在）

居宅介護事業

●現在の登録状況…… 18名（12月31日現在）

移動支援事業

●現在の登録状況…… 13名（12月31日現在）

児童発達支援・放課後等デイサービス事業

●平成29年10月～12月のご利用状況　（人）

	10月	11月	12月	合 計
児童発達支援	57	68	64	189
放課後等デイサービス	38	47	36	121

＊ いずれも延べご利用人数です

●現在の登録状況（12月31日現在）
＊ 児童発達支援 …… 11名
＊ 放課後等デイサービス …… 17名

居宅訪問型保育事業

●平成29年10月～12月のご利用状況　（人）

10月	11月	12月	合 計
20	17	20	57

＊ いずれも延べご利用人数です

●現在の登録状況　1名（12月31日現在）

見学・ボランティア等ご来所者数

●平成29年10月～12月のご来所状況　（人）

	10月	11月	12月	合 計
見　学　者	73	80	51	204
ボランティア	23	8	28	59
計	96	88	79	263

※ 詳細につきましては、認定NPO法人うりずんHP「事業所案内　活動報告」をご参照ください。

うりずんの仲間たち

ご家族に伺いました♪

ニックネーム：小林結愛さん（ゆいちゃん）
学年・年齢：小学１年生・７歳　**好きなこと：**温泉・かき氷
嫌いなこと：足の裏こちょこちょ・入院
うりずんてどんなところ？：人の優しさと温かさを感じることが出来る場所
メッセージ：身近な人からもなかなか理解されにくい医療ケア児を持つ家族の悩みを、うりずんの髙橋先生・スタッフの方々は自然に受け止めてくれます。こちらから相談しなくても、私たちが困っていることに優しく手を差し伸べてくれます。こんなに優しくて理解してくれるところは他にはありません。本当にありがとうございます。結愛だけでなく、姉弟たちもうりずんが大好きで、結愛と家族がみんなで楽しむことができる、私たちにとってとても大切な場所です。これからも私たち家族をよろしくお願いします。

名前：宇賀神杏美さん（あずちゃん、あーみなどなど）
学年・年齢：４歳
好きなこと：
人が好き、絵本も好き、音楽も好き、兄が好き、食べるの大好き！
嫌いなこと：
GT（鼻の管）交換、さみしい事
うりずんてどんなところ？：
私達にとっては唯一無二のあたたかい居場所です (^^)
メッセージ：
笑ってくれてありがとう、ご飯を食べてくれてありがとう、当たり前のような小さな事でも幸せなんだと思わせてくれるあずに感謝です！

「写真展　生きる喜び」開催しました

於：宇都宮大学　2017/10/ 31～ 11/5

学校帰りに写真展に行ってみました

一般社団法人　重い病気を持つ子どもと家族を支える財団（キッズファム財団）様が「写真展　生きる喜び」を宇都宮で開催され、地元団体としてうりずんも一緒に参加させていただき、開催中 400 名を超える来場者がありました。写真家廣田比呂子様に撮っていただいたうりずんの日常の様子の写真は、どれも表情が素晴らしく、来場者はその笑顔に引き込まれている様子でした。

また写真展期間中の 11 月 4 日にはキッズファム財団理事長の喜谷昌代様がうりずんに来訪してくださり、うりずん地域交流スペース（ゆいま～る）でのひと時を過ごしていただきました。

写真は 1 月 14 日「病気や障がいを持ったこどもたちの「きょうだい」とご家族の気持ちに寄り添う」研修会の会場でも披露することができました。　（三谷　知子）

うりずん来訪の喜谷様（前列中央）と共に
楽しい時間を過ごしました

おいしいもの紹介　アリアド ARIAD

泉ヶ丘ふれあいプラザの道を挟んで向かい側にある、小さな可愛いタルトケーキ屋さん「ARIAD（アリアド）」。

皮付きのアーモンドや全粒粉を使いこだわって作ったタルト生地は、サックリとした歯ごたえと、口に広がる香ばしさがクセになります。

季節の果物をふんだんにのせて飾られた色とりどりのケーキがショーケースに並んでいます。

そして味だけでなくデザインの可愛さも抜群で、口だけでなく目でも幸せになれるケーキです。

今流行りのインスタ映えも狙えちゃいます（笑）

お写真は今期おすすめのケーキになります。　（荻野目　恵）

今期おすすめの「三種のベリータルト」

〒 321-0952　栃木県宇都宮市泉ヶ丘 2-2-9 優泰佳ガーデンコート A2-101　TEL/FAX：028（678）2004
■営業時間：10:00 ～ 19:00　■定休日：毎週水曜日、第 2・第 4 火曜日　■駐車場：3 台
■ホームページ：http://ariad.jp/　※ Facebook あり

スタッフ募集　うりずんでは、職員（常勤・非常勤）を募集しています！

＜募集職種＞
看護師・介護福祉士・ヘルパー・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・保育士・相談支援専門員等。（相談支援専門員は障がい支援分野での相談支援業務経験者のみ）

障がい福祉分野を経験された方やこれから経験したい方で、うりずんの事業に関心のある方、新事業立ち上げに興味のある方…是非うりずんで一緒に働きませんか！

子ども達の笑顔に癒される毎日です！私たちと一緒に
笑顔いっぱいのうりずんを作りませんか？

＜事業内容＞
医療的ケアが必要な子どものレスパイトケア、ホームヘルプ、児童発達支援、放課後等デイサービス、訪問看護など。

詳細はうりずんまでお問い合わせください。
スタッフ一同、心よりお待ちしております。

ボランティアも大募集しています！

連絡先　☎ 028-601-7733（日・祝祭日はお休みです）

NPO法人うりずんでは通信発行をご支援してくださる協賛企業様を随時募集しております。

「うりずん通信・テレマカシー」は年 4 回の発行となります。一回の発行費用に、印刷・郵送代などで 15 万円ほど必要となります。そこで、広告代として通信発行を支援していただける協賛企業様を一口 1 万円で募集いたします。

次号掲載のご希望の方は 3 月中旬までに NPO 法人うりずんまでご連絡ください。皆様方のご協賛・ご支援を宜しくお願い申し上げます。

協賛企業様
あなたのキャリアにエールを
KEEPCARRIÊRE
キープキャリエール

NPO法人うりずん寄付者名簿（敬称略）　平成29年10月1日～平成29年12月31日（到着分）

ご寄付　3,968,954 円をいただきました。ご支援ありがとうございました。

■一般寄付者　延べ 168 名（うち匿名希望 22 名）

栃木県
宇都宮市　秋野　毅
天知　稔
石井　信行
市瀬　俊子
伊藤　貴子
井上　智貴
井上久美子
宇都宮 90 ロータリークラブ
江川　昭
岡部　昇子
近江卯女子
大谷　孝吉
太田　幸子
大塚　俊男
大橋　照美
企業組合とちぎ労働福祉事業団
黒崎由美子
子育て支援研究センター Tiny
駒場　哲子
佐藤　崇生
宇都宮市　佐藤　秀男
里村　泰行
三條　安子
柴田　賢一
渋川　典子
助川　勉
鈴木　勇二
五月女浩之
髙木　敏江
栃木トヨタ整備 高野　一之
髙橋　ミエ
高橋　信義
髙松　祐一
田中　学
千葉　育子
千葉健太郎
手塚　敏子
長　重光
塚田　貴子
床井　忠夫
内藤　恵理
宇都宮市　奈良クニエ
日光総業株式会社
㈱日本栄養給食協会
野呂　和子
橋本　航輔
㈱パワーホットメディカル
羽金　和彦
半田としこ
日野　公子
廣瀬　芳子
広田　則子
武藤　高茂
村井クリニック 村井　邦彦
森田　直子
矢吹　佳子
山田　昇
米内山陽向
渡邊カヨ子
鹿沼市　柴田　賢一
日光市　大野　敦史
大嶋　洋子
日光市　大久保　隆
加藤　浩治
佐藤　勇介
田中　裕子
さくら市　加藤　朋子
寺脇　立子
大田原市　渡邊　学
那須塩原市　日下部　慎
髙根澤　孝
真岡市　菊池　浩史
趙　達来
下野市　石川由紀子
小島　好子
丹波嘉一郎
中村　旬
小山市　荒井　康之
中田　和良
深谷　祥子
山本　秀夫
佐野市　新井　文子
鴨澤　千尋
佐野市　永島　徹
高根沢町　宮澤　保春
塩谷町　小野崎千鶴子
壬生町　前原　操
松原　優里

岩手県
一関市　椎名　くに

茨城県
水戸市　秋根　大
永井　秀雄

群馬県
高崎市　重田　誠
鈴木　隆

埼玉県
川口市　齋藤　喜作
髙橋　潤
本庄市　坂本喜久枝
熊谷市　古谷　展子
越谷市　矢澤　一博

千葉県
市川市　金屋　友子
印西市　ブレス㈱
印西ウィングヒルチャペル
四街道市　久米　倫男

東京都
墨田区　前田　浩利
板橋区　桜井　敏子
港区　酒井三貴子
公財）社会貢献支援財団
葛飾区　大野　敏之
台東区　後藤　由紀
世田谷区　雨宮由紀枝
石井由美子
上原　靖之
大瀧　潮
五嶋くみ子
新宿区　松本　豊正
小平市　小坂美津子
多摩市　楠本　郁子
立川市　竹迫　弥生
国立市　長嶋　史乃
西東京市　西川　義昌
八王子市　小沢　浩
多摩市　中山　茂樹

神奈川県
横浜市　青山　正子
稲瀬　直彦
尾崎　雄
鈴木　公基
永田　幸雄
川崎市　小竿　順子
横須賀市　荒井　泰夫
㈲ヒロ薬局
藤沢市　深澤　博史
大和市　新田　文恵

静岡県
伊豆の国市　木内　由美
島田市　伊東　充宏

三重県
伊勢市
いせ在宅医療クリニック
遠藤太久郎

山梨県
昭和町　宮本　直彦
甲府市　内藤いづみ

石川県
金沢市　上瀧　大

滋賀県
大津市　藤田　義嗣
米原市　小椋　一司

大阪府
大阪市　吉川かおり
池田市　高橋　昭夫

兵庫県
神戸市　泉　和彦
西宮市　熊野　公子
ツバキ薬粧 吉崎　裕一

宮崎県
宮崎市　日髙　良雄

■個人賛助会員　（総数 873 名）中、65 名の方が入会・更新くださいました（うち匿名 4 名）

栃木県
宇都宮市　伊藤　貴子
井上久美子
大橋　照美
菊池　洋勝
佐藤　崇生
佐藤　千夏
佐藤　秀男
佐藤　幸子
篠崎　幸治
宇都宮市　篠崎　文子
鈴木　勇二
関端　榮子
高橋　邦生
千葉　育子
手塚　敏子
奈良クニエ
西岡　隆
西村　敏之
橋本　紀子
宇都宮市　志出　政規
塙　隆之
廣瀬　芳子
広田　則子
山田　昇
日光市　大野　敦史
大島　倫子
佐藤　勇介
栃木市　大澤　光司
那須塩原市　日下部　慎
小山市　荒井　康之
佐野市　島田　泰利
高根沢町　宮澤　保春
壬生町　種市ひろみ
前原　操

茨城県
水戸市　秋根　大
古河市　渡辺　壮一

埼玉県
越谷市　豊田三枝子

千葉県
四街道市　久米　倫男

東京都
練馬区　高久　史麿
中原　陽
中央区　ダルモーロ裕子
足立区　村田　君江
世田谷区　大瀧　潮
墨田区　加藤　貴志
前田　浩利
台東区　青木　大祐
板橋区　山岸志恵子
葛飾区　大野　敏之
多摩市　楠本　郁子
武蔵野市　遠藤　泰弘

神奈川県
横浜市　鈴木　公基
大和市　新田　文恵

静岡県
伊豆の国市　木内　由美

山梨県
甲府市　内藤いづみ

滋賀県
大津市　小谷　彌生
藤田　義嗣

兵庫県
神戸市　泉　和秀

岡山県
岡山市　髙橋　索真

鳥取県
米子市　前垣　義弘

徳島県
徳島市　伊井　節子

■団体賛助会員　（総数 109 団体）中、5 団体が入会・更新くださいました。

栃木県
宇都宮市　一般社団法人 発元気プロジェクト 歌う海賊団ッ！
㈱睦工業

鹿沼市　鹿沼市役所　健康課
下野市　おかべこどもクリニック

宮城県
大崎市　医療法人心の郷　穂波の郷クリニック

ご支援のお願い

重症障がい児者と家族への支援は緊急を要します。しかし行政の財政補助等は限られており、うりずんが支援活動を続けていくためには、皆様からのご支援がほんとうに必要です。今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。

○賛助会員のお申し込みの場合
個人年会費（ 3,000 円）
団体年会費（10,000 円）　のどちらかを選択してください

【各種振込先のご案内】
振込みは、ゆうちょ銀行の専用口座へお願いします。
（誠に恐縮ですが、手数料は別途ご負担をお願い申し上げます）

<ゆうちょ銀行からのお振込み>
口座番号：00110-4-441471　　口座名：特定非営利活動法人うりずん

<ゆうちょ銀行以外からのお振込み>
〇一九店（ゼロイチキュウ店）　当座：0441471

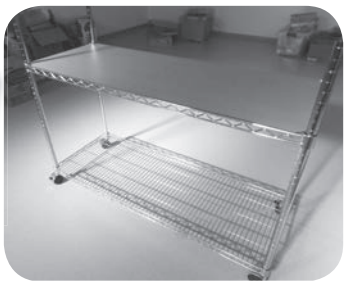
【オンライン寄付】
うりずんのホームページ（http://www.npourizn.org/）からもご寄付と賛助会員のオンライン決済ができます。（ビザかマスターカードに限ります）

【寄付金額の最大 50%が税金から戻ってきます！】
「うりずん」は「認定NPO 法人」のため、うりずんへの寄付と賛助会費には確定申告の際、税制上の優遇措置が受けられます。（手続きについては、最寄の税務署等にお問合せください）

ご寄贈いただきました。

多くの方々から寄贈品をいただきました。
ご支援いただきました皆様に心より御礼申し上げます。

柴田様より絵本



上澤様よりスチール棚

篠原様より
▼クリスマスオーナメント

※紙面の都合により、すべての寄贈品を掲載できず、申し訳ございません。

ご寄贈のお願い

皆様のお手元にお譲りいただけるものがございましたら、ご寄贈いただけますと活動に広がりが出ます。よろしくお願いいたします。

＊遊びや活動で使用できる物品＊
例：クッション積み木・室内用遊具・プラレール

ご寄贈いただける方はうりずんまでご連絡ください。尚、ご連絡が多い場合、収納スペースの関係ですべてのものを受け取ることができない可能性がありますことも、予めご了承いただけますと幸いです。

第６回　みんなで楽しもうクリスマス会

歌う海賊団ッ!による公演

12月17日(日) とちぎ健康の森の中にある健康づくりセンター多目的フロアにおいて、「第６回みんなで楽しもうクリスマス会」が行われました。参加されたご家族は39家族、ボランティア、職員等合わせて約200名で楽しみました。

メインステージは、お待ちかねの「歌う海賊団っ！」様による公演がありました。歌やダンスなど会場参加型のステージは、大人も子どもも楽しめ、元気をたくさんいただくことができました。

昼食は、日本栄養給食協会様がご用意してくださった温かなシチューやオードブルの他、チョコレートファウンテンが登場しました。チョコレートが流れ落ちるファウンテンの周りには、たくさんの人たちでにぎわっていました。午後は、職員の脚本、演出、全員出演による劇が行われました。普段お見せすることのない職員の姿を垣間見ることができたと思います。

理事長とご利用者様

職員劇

最後は、サンタさんとトナカイさんによる抽選会。子どもたちに大きなプレゼントが手渡されました。会場内は、笑顔にあふれ楽しい時間となりました。このような素晴らしい会を開催できましたのも、様々なご支援をいただきましたみなさまのご協力のおかげです。心より御礼申し上げます。　（宇賀神智子）

サンタさんからプレゼント

職員みんなでお見送り

クリスマス会へご協力ありがとうございました

54名（団体）の皆様から素敵なプレゼント・ご支援をいただきました。心より御礼申し上げます。

- ㈳発元気プロジェクト 歌う海賊団ッ!
- 手塚　高博
- 高橋　ミエ
- 大塚香保里
- 桜井　敏子
- 寺脇　立子
- 新井　文子
- 廣瀬　芳子
- 深谷　祥子
- 上瀧　大
- ㈱共栄 林　紀尚
- 泉　和秀
- 髙橋　信義
- 斉藤　喜作
- 金屋　友子
- 里村　泰行
- 千葉健太郎
- 柴田　賢一
- 永井　秀雄
- 奈良クニエ
- ＵＨＡ味覚糖㈱ マーケティングセクション H&Bマーケティングデパートメント 岡本　一洸
- 篠崎とし子
- 関　ヨシ子
- 山本　秀夫
- 井上　智貴
- 女性農業士会宇河支部 手塚　敏子
- ユー福祉タクシー 長　重光
- 古谷　展子
- 大橋　康宏
- 大久保　隆
- 佐藤　勇介
- 日野　公子
- 雨宮由紀枝
- 小滝　恵江
- 橋本　航補
- ㈱日本栄養給食協会
- 武藤　高茂
- ツバキ薬粧
- 篠塚はるみ
- 坂本　士郎
- 五月女浩之
- 荒井　南美
- 栗原　智紀
- 竹下　裕子
- 関根　直久
- 三上　綾子
- 大久保道徳
- 椎貝　紀子
- 岡部　昇子
- 特定非営利活動法人 サン・大谷
- 尾崎　雄
- 秋根　大

（順不同・敬称略）

宇都宮の街中サンタがあふれた日 2017/12/23　サンタ de ラン&ウォーク

この催しは子どもの貧困への支援の必要性を広く一般に伝え、支援を募ることを目的としています。(「とちぎコミュニティ基金」主催）現在、日本の子どもの貧困率は先進国中最高位レベルで、経済的に貧困状態にある 18 歳以下の子どもの推計値は宇都宮市市内だけで 12,455 人となっています。(2015 年現在)

第２回目の今回は 300 名の参加。ラン以外でウォークでの参加や夕方からのキャンドルナイトイベント等が実施されました。

街ゆくサンタの行列に連休の宇都宮の街は大騒ぎ！！「子どもの貧困撲滅」「子どもたちへの支援を」の想いが伝わる1日となりました。　（三谷 知子）

うりずんご利用者ご家族も一緒に楽しく走りました♪

『小児在宅医療に関わる多職種研修会』開催します（栃木県小児在宅医療体制構築事業）

医療的ケアを必要とする子どもたち、その家族、きょうだいが地域で安心して住み続けることを目的として、在宅医療の関係者の連携体制の強化を目的とする研修会です。

- 日時　平成 30 年3月4日(日)（受付 13:00 ～）13:00～16:00　講座・演習
- 会場　栃木県庁東館４階講堂（宇都宮市塙田 1-1-20）
- 対象　栃木県内医療機関に勤務する医師、看護師、保健師、PT、OT、ST、MSW、薬剤師、相談支援専門員等
- 定員　70 名
- 申込　NPO 法人うりずん

入場無料

●● 新しいスタッフの紹介 ●●

福田千絵子

♥ こんにちは。11 月 21 日から勤務しております、看護師の福田千絵子です。以前、在宅重度身心障がい者デイケア施設 マロニエハウスで勤務しておりました。出産のため昨年3月で退職し、産後復帰にあたり、素敵なご縁に恵まれ、こちらでお仕事できること、大変うれしく思っております。安心、安全にお預かりし、毎日楽しく過ごせるよう、頑張って行きたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

編集後記

新しい年を迎え、お正月あそびで毎日盛り上がり子ども達の笑顔も一段と光輝いています。今回初めて通信に関わらせて頂き、本当に沢山の方々のご支援によって支えられているということを改めて感じることができました。これからも子ども達や皆様と共に学び、絆を育み、温かな思いや優しさを分かちあっていければと思っています。今後とも子ども達の笑顔のため、温かいご支援をよろしくお願いいたします。　平石 牧子

URIZUN
うりずん通信・テレマカシー
第 24 号　2018 年1月20日発行
http://www.npourizn.org/
《編集・発行》認定特定非営利活動法人 うりずん
〒321-2116　栃木県宇都宮市徳次郎町365-1
TEL：028-601-7733㈹　FAX：028-665-7744㈹
Mail：urizn@hibari-clinic.com
《デザイン・印刷》デザインスタジオ　アクセス